

MERCEDES-BENZ E-CLASS W211 FIRST TYPE SEDAN 2002-2006



W211 前期型 エレガントになったアッパーミドルクラスの王者

それは世界中のファンを驚かせた鮮烈なデビューだった。W210の後継モデルとしてW211のコードネームが与えられた新型Eクラスがリリースされたのは2002年6月。四角四面のクールで質実剛健イメージを貫き通してきた内外装のデザインをクーペ・スタイルのエlegantな雰囲気刷新していたのである。

まず用意されたのは、中核モデルとなるE320アバンギャルド(3.2リッターV6SOHC)とE500アバンギャルド(5リッターV8SOHC)。少し遅れてE240(2.4リッターV6SOHC)のデリバリーが開始された。いずれのエンジンもフライ・バイ・ワイヤが採用されたことがトピック。組み合わせられるトランスミッションは当初5段ATだった。また、E500アバンギャルドの足はエアサス+電子制御ダンパーが標準となる。

とにかくV6/V8ユニットとも低回転域から盛り上がり始める力強いトルクが真骨頂。街中から高速道路までどんなシーンでもスムーズ且つ重厚な回転フィールを保ち続ける。また、W210とは比較にならないほどスロットルやステアリングのレスポンスも向上させているし、例の

どちらかと言えばゴツゴツした乗り心地も影を潜めた。W211は見た目だけではなく、走りもグッと洗練されていたわけだ。これが人気の秘密かもしれない。

2003年には4WDのE320 4マチック・アバンギャルドが登場、またE500アバンギャルドに7段ATが採用されている。さらに2005年、E320アバンギャルドが3.5リッターV6DOHC+7段ATのE350アバンギャルドに、E240も3リッターV6DOHC+7段ATのE280へと進化した。

一般的にはここまでがW211の前期型と呼ばれているわけだが、クルマ選びの際には2004年以降のE500や2005年に登場したE350/E280には7段ATが採用されていることを覚えておくといいだろう。認定中古車で最もタマ数が多いのはE320アバンギャルド、次いでE240。価格は200万円後半から300万円後半付近が目安になるが、E500アバンギャルドや3リッターV6DOHCのE280も同じくらしい相場となっているから狙ってみるのもおもしろい。

SPECIFICATION

E240

●全長×全幅×全高：4820×1820×1450mm ●ホイールベース：2855mm ●車両重量：1650kg ●エンジン形式：V型6気筒SOHC、2597cc ●最高出力：177ps/5700rpm ●最大トルク：24.5mkg/4500rpm ●変速機：5段AT ●駆動方式：後輪駆動 ●タイヤサイズ：225/55R16 イズ：245/45R17

E500 アバンギャルド

●全長×全幅×全高：4820×1820×1435mm ●ホイールベース：2855mm ●車両重量：1780kg ●エンジン形式：V型8気筒SOHC、4965cc ●最高出力：306ps/5600rpm ●最大トルク：46.9mkg/2700-4250rpm ●変速機：5段AT(2003年から7段AT) ●駆動方式：後輪駆動 ●タイヤサイズ：245/45R17

E320 アバンギャルド

●全長×全幅×全高：4820×1820×1435mm ●ホイールベース：2855mm ●車両重量：1680kg ●エンジン形式：V型6気筒SOHC、3199cc ●最高出力：224ps/5600rpm ●最大トルク：32.1mkg/3000-4800rpm ●変速機：5段AT ●駆動方式：後輪駆動 ●タイヤサイズ：225/55R16

E280

●全長×全幅×全高：4820×1820×1450mm ●ホイールベース：2855mm ●車両重量：1680kg ●エンジン形式：V型6気筒DOHC、2996cc ●最高出力：231ps/6000rpm ●最大トルク：30.6mkg/2500-6000rpm ●変速機：7段AT ●駆動方式：後輪駆動 ●タイヤサイズ：225/55R16



E350 アバンギャルド

●全長×全幅×全高：4820×1820×1435mm ●ホイールベース：2855mm ●車両重量：1690kg ●エンジン形式：V型6気筒DOHC、3497cc ●最高出力：272ps/6000rpm ●最大トルク：35.7mkg/2400-5000rpm ●変速機：7段AT ●駆動方式：後輪駆動 ●タイヤサイズ：225/55R16

[車両検索](#)
[ディーラー検索](#)

MERCEDES-BENZ E-CLASS W211 LATTER TYPE SEDAN 2006-2009



W211後期型 エレガント&スポーティなルックスにより磨きをかけた後期型

2006年9月、Eクラスは全ラインナップの内外装デザインを変更するマイナーチェンジを実施した。フロントグリルとフロントスポイラーの立体的な造形を強めるとともに、ターンシグナル部に3本のフィンデザインしたのがスタイリングの特徴。また、テールランプやドアミラーの形状にも手が入っている。さらに、E500から進化した5.5リッターV8DOHCのE550やE350、E300にはAMGのボディパーツを装着したアバンギャルドSも設定した。

そして忘れてはならないのはマイナーチェンジに合わせクリーン・ディーゼルのE320CDIアバンギャルドがリリースされたこと。搭載される新開発の3リッターV6ターボCDIユニットは、欧州ではディーゼルエンジンのスタンダードとなっているコモンレール・ダイレクト・インジェクションを採用。211ps・55.1mkgのパワーとトルクを叩き出してみせる。とにかくE550に勝るとも劣らない動力性能はディーゼル乗用車の常識を打ち破るもので、速い!と感じる人が多いはずだ。まず加速力に不満の声を漏らす人はいないだろう。もちろん、NOx・PM法など日本の排出ガス規制もク

リアするクリーンさもポイント。

2007年にはエレガンス仕様となるE320CDIリミテッドを限定販売。また、2.5リッターV6DOHCを搭載するE250も追加設定した。そして2009年5月、W211はモデルライフを終えて後継のW212にバトンを渡している。

認定中古車で最も探しやすいモデルは新車の登録台数が圧倒的に多かったE350アバンギャルド、次いでE300だろう。逆にV8のE550アバンギャルドSや約2年間しか存在しなかったE250は稀少で、全国のディーラーを対象に検索しても時期によっては1台も見つからないことさえある。

サートィファイドカーの中心になっているE350アバンギャルドは400万円台から探せるもようで、AMG仕様のSは500万円付近からが目安になる。そして注目のE320CDIアバンギャルドだが、こちらも400万円台のタマが出始めたから狙ってみるのもおもしろい。

W211後期型の認定中古車は人気が高く、W212がリリースされた後も流通量はなかなか増えない状況が続いているようだ。時間をかけて根気強く探したほうがいいだろう。

SPECIFICATION

E300

●全長×全幅×全高：4850×1820×1485mm ●ホイールベース：2855mm ●車両重量：1680kg ●エンジン形式：V型6気筒DOHC、2996cc ●最高出力：231ps/6000rpm ●最大トルク：30.6mkg/2500-5000rpm ●変速機：7段AT ●駆動方式：後輪駆動 ●タイヤサイズ：225/55R16

E350 アバンギャルド

●全長×全幅×全高：4850×1820×1465mm ●ホイールベース：2855mm ●車両重量：1690kg ●エンジン形式：V型6気筒DOHC、3497cc ●最高出力：272ps/6000rpm ●最大トルク：35.7mkg/2400-5000rpm ●変速機：7段AT ●駆動方式：後輪駆動 ●タイヤサイズ：245/45R17

E550 アバンギャルドS

●全長×全幅×全高：4880×1820×1465mm ●ホイールベース：2855mm ●車両重量：1820kg ●エンジン形式：V型8気筒DOHC、5461cc ●最高出力：387ps/6000rpm ●最大トルク：54.0mkg/2800-4800rpm ●変速機：7段AT ●駆動方式：後輪駆動 ●タイヤサイズ：前245/40R18、後265/35R18

E320CDI アバンギャルド

●全長×全幅×全高：4850×1820×1465mm ●ホイールベース：2855mm ●車両重量：1770kg ●エンジン形式：V型6気筒DOHCターボ(ディーゼル)、2986cc ●最高出力：211ps/4000rpm ●最大トルク：55.1mkg/1600-2400rpm ●変速機：7段AT ●駆動方式：後輪駆動 ●タイヤサイズ：245/45R17



E250

●全長×全幅×全高：4850×1820×1485mm ●ホイールベース：2855mm ●車両重量：1660kg ●エンジン形式：V型6気筒DOHC、2496cc ●最高出力：204ps/6100rpm ●最大トルク：25.0mkg/2900-5500rpm ●変速機：7段AT ●駆動方式：後輪駆動 ●タイヤサイズ：205/60R16

車両検索

ディーラー検索

MERCEDES-BENZ NEW E-CLASS W212 SEDAN 2009



ニューモデルW212 重厚感の増したルックスとドライブフィールはEクラスの完成形!?

日本でも好調なセールスを記録したW211の後継モデルとして、W212のコードネームが与えられた新型Eクラスがリリースされたのは2009年5月。エレガントな雰囲気だった先代に比べるとシャープなエッジが目立つキリッと引き締まったルックスが特徴だ。ラインナップは、3リッターV6を積むE300/E300アバンギャルド、3.5リッターV6のE350アバンギャルド、5.5リッターV8のE550アバンギャルドの4本立て。パワーユニットは基本的にキャリアオーバーだが、スタイリングと同様に室内のデザインも刷新され、SやCクラスですすでにお馴染みのCOMANDシステムを採用してインストルメントパネルがすっきりまとまった印象で、フィニッシュもメルセデス・ベンツらしい重厚な雰囲気となった。また、各種アシスタンス・システムも日本車並みに充実させていることもトピックだ。

走行感覚はW124の頃のどっしりとした重厚な乗り心地が戻ってきたようなフィーリングといえるだろう。もちろん、あの頃のように突き上げがきついことはなく、しなやかでドライバーを包み込むような安心感に満ちている。シャシーの完成度が一段と引き上げられているのだ。オールド

ファンにはW210やW211より、W212の走行感覚のほうがしっくりくるかもしれない。

10月になると1.8リッター直4ターボを搭載するE250CGIブルーエフィシエンシーが上陸。直噴方式を採用したエンジンはもちろん動力性能と燃費の両立を図ったものだが、けっこう力強い加速力を持ち「これで充分」と思う方が少なくないだろう。いまやメルセデス・ベンツの高級セダンでもエコ&エコノミーは外せない要素になっているのだ。またこのとき、4WDのE350 4マチック・アバンギャルドもリリースされている。

さて、W212の認定中古車はE350アバンギャルドのデモカーがようやく出回りはじめた段階だが、ほとんど走っていない車両が新車より150万円以上安くなる場合もあるので人気は非常に高い。各ディーラーとも瞬間に売れていく状況が続いているようだ。人気のオプションを装着したタマも多いからこのデモカーブームは当分の間続くだろう。「いいものを安く」という指向が高まるなか、これがイマドキの賢い購入法なのかもしれない。

SPECIFICATION

E300 アバンギャルド

●全長×全幅×全高：4870×1855×1455mm ●ホイールベース：2875mm ●車両重量：1710kg ●エンジン形式：V型6気筒 DOHC、2996cc ●最高出力：231ps/6000rpm ●最大トルク：30.6mkg/2500-5000rpm ●変速機：7段AT ●駆動方式：後輪駆動 ●タイヤサイズ：245/45R17

E350 アバンギャルド

●全長×全幅×全高：4870×1855×1455mm ●ホイールベース：2875mm ●車両重量：1710kg ●エンジン形式：V型6気筒 DOHC、3497cc ●最高出力：272ps/6000rpm ●最大トルク：35.7mkg/2400-5000rpm ●変速機：7段AT ●駆動方式：後輪駆動 ●タイヤサイズ：245/45R17

E550 アバンギャルド

●全長×全幅×全高：4880×1855×1455mm ●ホイールベース：2875mm ●車両重量：1870kg ●エンジン形式：V型8気筒 DOHC、5461cc ●最高出力：387ps/6000rpm ●最大トルク：54.0mkg/2800-4800rpm ●変速機：7段AT ●駆動方式：後輪駆動 ●タイヤサイズ：前245/40R18、後265/35R18

E250CGIブルーエフィシエンシー

●全長×全幅×全高：4870×1855×1470mm ●ホイールベース：2875mm ●車両重量：1680kg ●エンジン形式：直列4気筒 DOHCターボ、1795cc ●最高出力：204ps/5500rpm ●最大トルク：31.6mkg/2000-4300rpm ●変速機：5段AT ●駆動方式：後輪駆動 ●タイヤサイズ：225/55R16



車両検索

ディーラー検索

MERCEDES-BENZ E-CLASS W211 AMG SEDAN 2002-2009



W211 AMG 普段使いもこなす洗練されたスーパーセダン

もはやチューナーが顧客のために少量生産する特別なコンプリートカーではなく、メルセデス・ベンツの正式なモデルとしてラインナップに加わるAMG。いまでは各クラスのイメージリーダーの役を担っていると言っても過言ではないだろう。2002年6月にリリースされたW211のE55AMGも新世代AMGの文法に則って、前後バンパーやサイドスカートに専用エアロキットに派手さはなく都会的で控えめなデザインを採用、インテリアもスポーティさより高級感を高める方向で仕立てられている。

搭載されるパワーユニットはSL55やS55でお馴染みの5.5リッターV8スーパーチャージャー。組み合わせられるトランスミッションはAMGステアリングシフトが付く5段ATだ。またE500と同様のエアサス+電子制御ダンパーも装着される。

強大なパワーとトルクを誇るE55AMGだが、街中や高速道路を大人しく走らせてもまったく神経質なところはなく普段使いも難くこなす。ただし、伝統の鋭い牙は健在。アクセルペダルを踏み込めばフリクションなくレブリミットまで吹けあがり、とにかくその加速は強烈で間違いなく速い。

トランスミッションが瞬時に次々とギアを切り替える様は迫力だ。0-100km/hの加速は当時のAMGラインナップでは最速の4.7秒を叩き出すのである。ともあれフル加速しているときもドライバーに過度な恐怖心を与えないのがE55AMGの真骨頂。各パーツが確実にいい仕事をしているのが乗り手に伝わり安心感を与えるのだ。

そして2006年、Eクラスのマイナーチェンジに合わせ、自然吸気の6.2リッターV8を積むE63AMGにスイッチ。ついに最高出力は500馬力を超えたが、安全快適に飛ばせるスーパーセダンという方向性はもちろん継承されている。ちなみにW212のE63AMGは2009年8月にリリースされた。

さて、W211のAMGは、最近になり割安感が出てきたため認定中古車の人気が高まっている。E55AMGが500万円台、E63AMGは700万円台後半-900万円付近が目安になる。ただし新車価格が軽く1000万円を超えていただけにサーティファイドカーは非常に少ない。AMGは全国でも数軒のサーティファイドカーセンターに集まる傾向にあるから、まずはそこから攻めてみるのがいいだろう。

SPECIFICATION

E55 AMG

●全長×全幅×全高：4850×1820×1430mm ●ホイールベース：2855mm ●車両重量：1910kg ●エンジン形式：V型8気筒SOHCスーパーチャージャー、5438cc ●最高出力：476ps/6100rpm ●最大トルク：71.4mkg/2650-4000rpm ●変速機：5段AT ●駆動方式：後輪駆動 ●タイヤサイズ：前245/40R18、後265/35R18

E63 AMG

●全長×全幅×全高：4880×1820×1465mm ●ホイールベース：2855mm ●車両重量：1920kg ●エンジン形式：V型8気筒DOHC、6208cc ●最高出力：514ps/6800rpm ●最大トルク：64.2mkg/5200rpm ●変速機：7段AT ●駆動方式：後輪駆動 ●タイヤサイズ：前245/40R18、後265/35R18


[車両検索](#)
[ディーラー検索](#)